

若者の意見

1 若者の地域への愛着の状況

(浜松市若年層アンケート調査より)

2 浜松市の好きなところに関する意見

(市内在住大学生の意見交換より)

3 小中学生の地域への愛着の状況

(令和5年度教育委員会点検・評価報告書より)

1 若者の地域への愛着の状況

(浜松市若年層アンケート調査より)

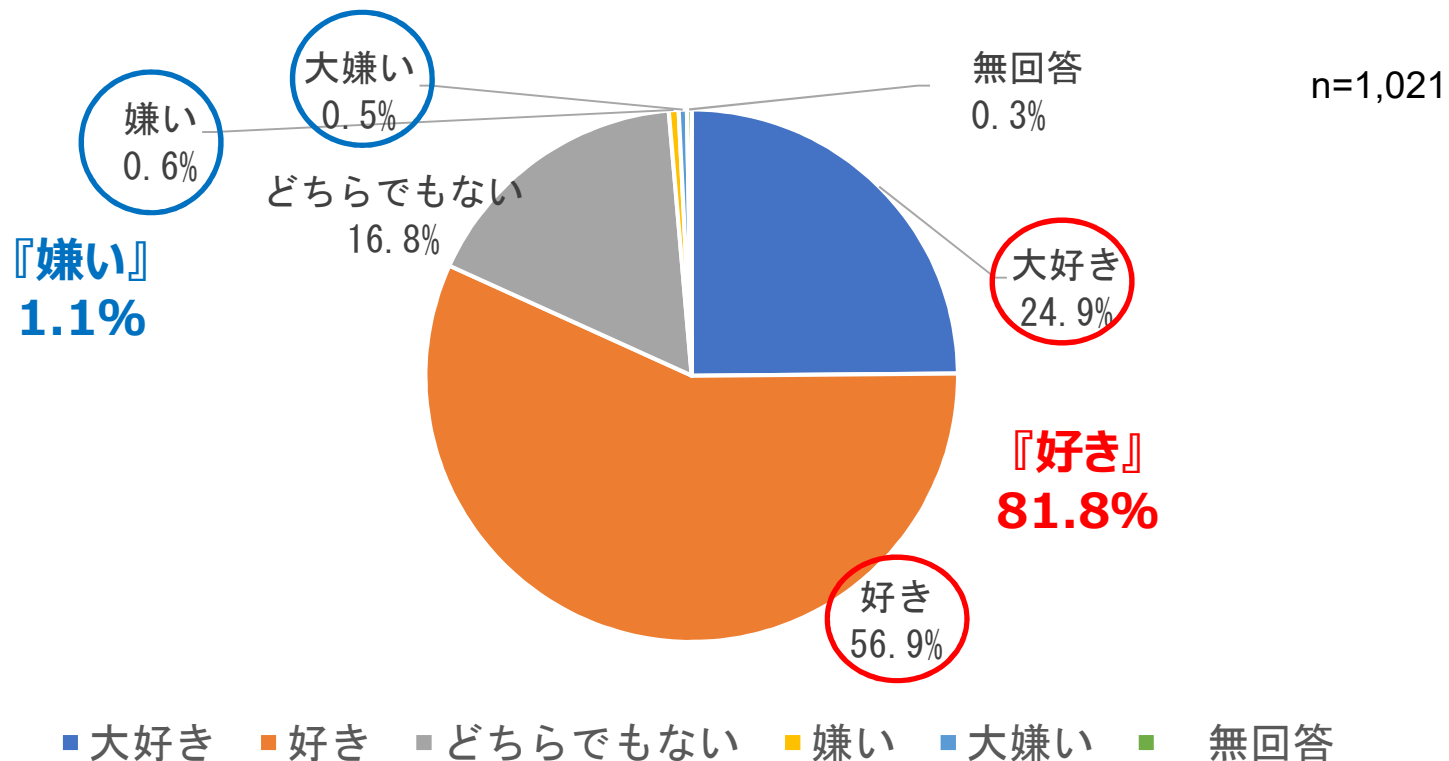
■浜松市若年層アンケート調査

目的	若年層の市政に対する関心・ニーズなどを把握し、今後の市政運営の参考とするとともに、市政への関心を深めてもらうきっかけとする。（広聴広報課実施）
対象	満15歳～24歳の市民 3,000人（無作為抽出）
期間	2024年7月29日（月）～8月26日（月）
方法	調査票郵送法（調査票返送またはWeb回答）
回答状況	回答数：1,021件（郵送350件 Web671件） 回答率：34.0%

若者の意見 1 若者の地域への愛着の状況

■あなたは、浜松のことが好きですか？

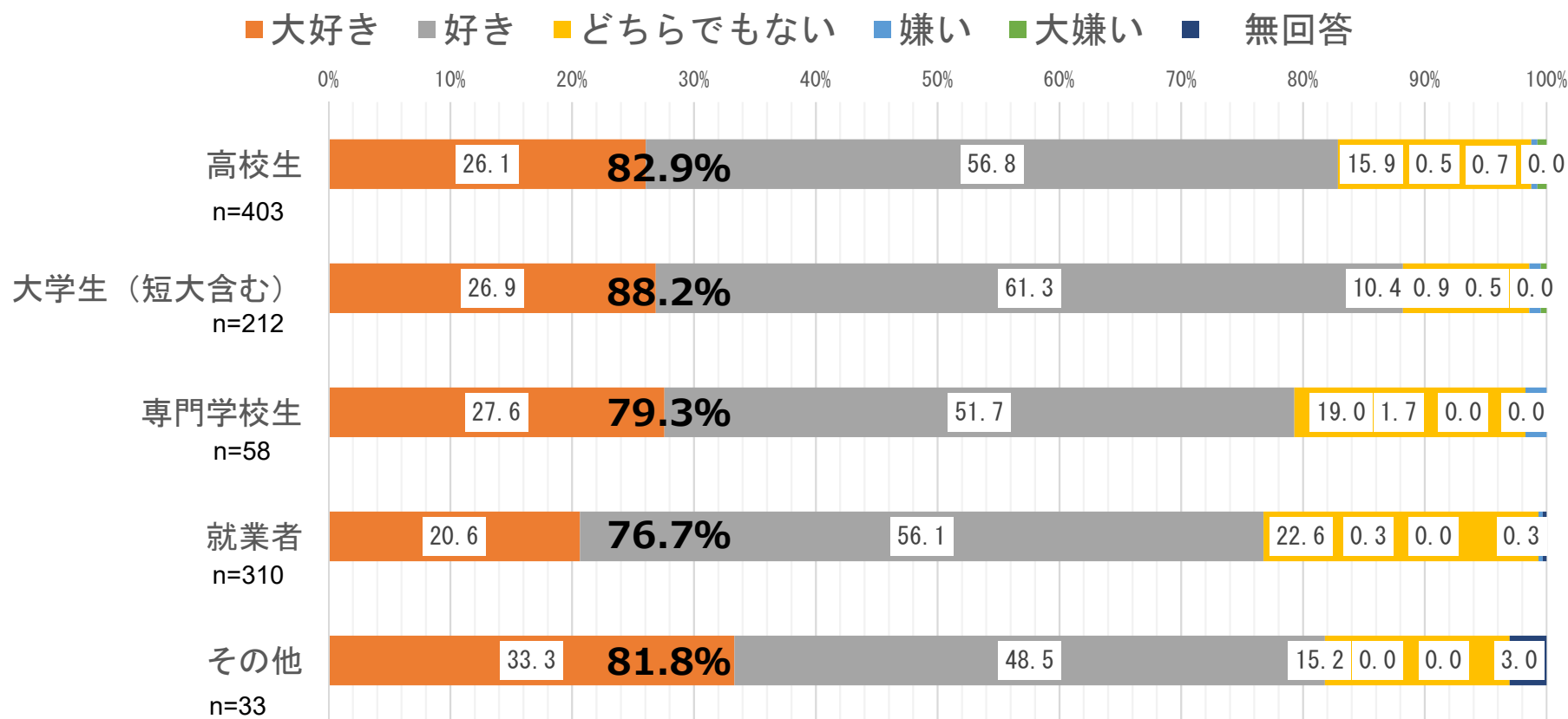
- ・若者の8割以上が浜松のことを「好き」と感じている。
- ・「大好き」と「好き」を合わせた『好き』が81.8%、「嫌い」と「大嫌い」を合わせた『嫌い』が1.1%



若者の意見 1 若者の地域への愛着の状況

■あなたは、浜松のことが好きですか？

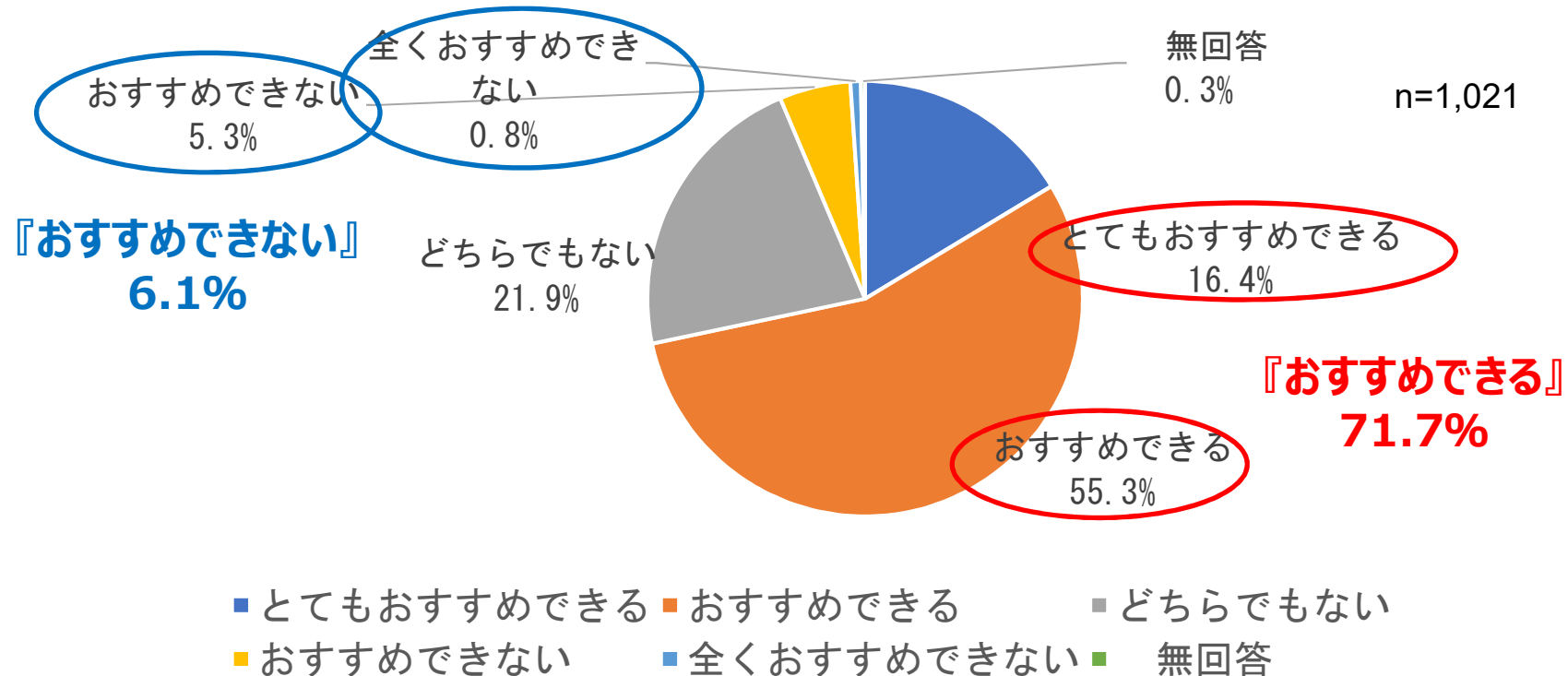
・『好き』は、大学生（短大含む）が88.2%と最も高く、次いで高校生が82.9%



若者の意見 1 若者の地域への愛着の状況

■あなたは、浜松を誰かに、どの程度すすめたいと思いますか？

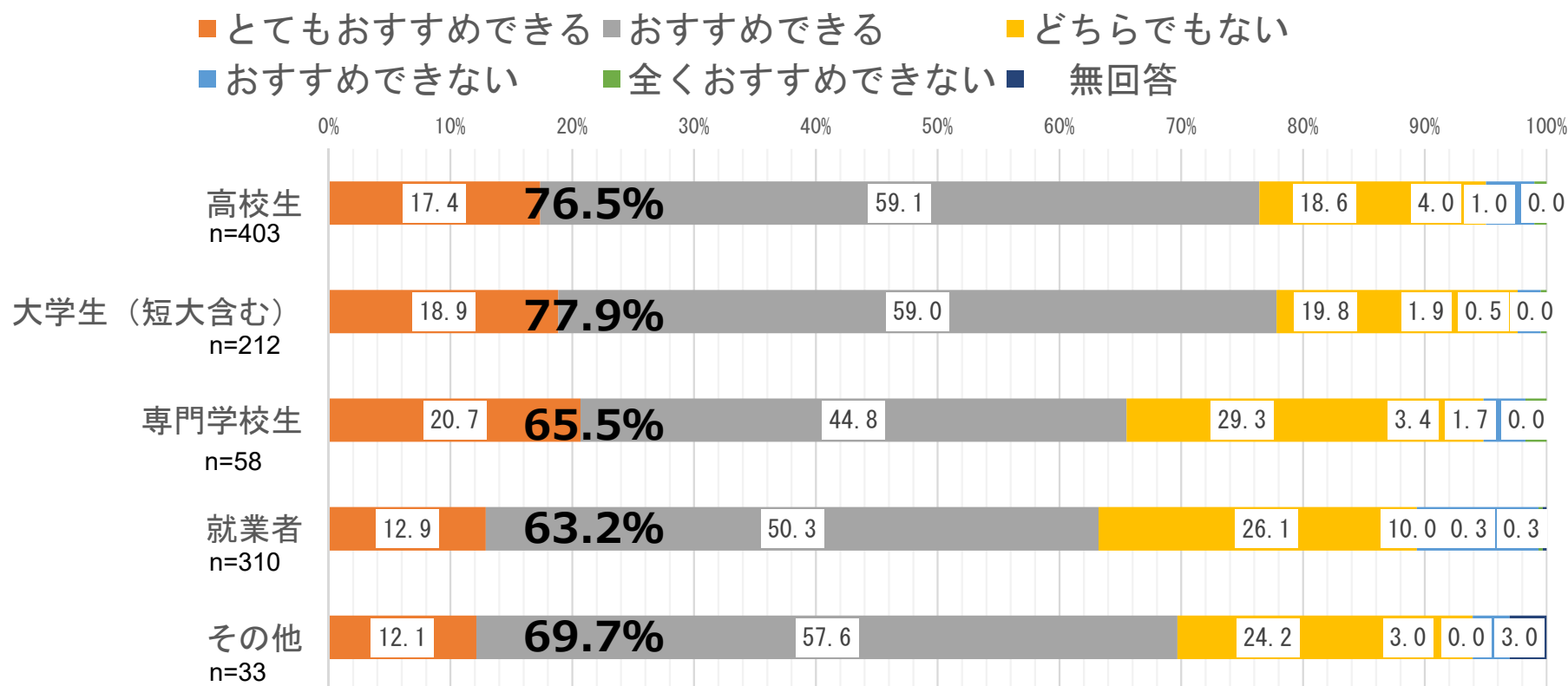
- ・若者の7割以上が「浜松のことをおすすめできる」と感じている。
- ・「とてもおすすめできる」と「おすすめできる」を合わせた『おすすめできる』が71.7%
- ・「おすすめできない」と「全くおすすめできない」を合わせた『おすすめできない』が6.1%



若者の意見 1 若者の地域への愛着の状況

■あなたは、浜松を誰かに、どの程度すすめたいと思いますか？

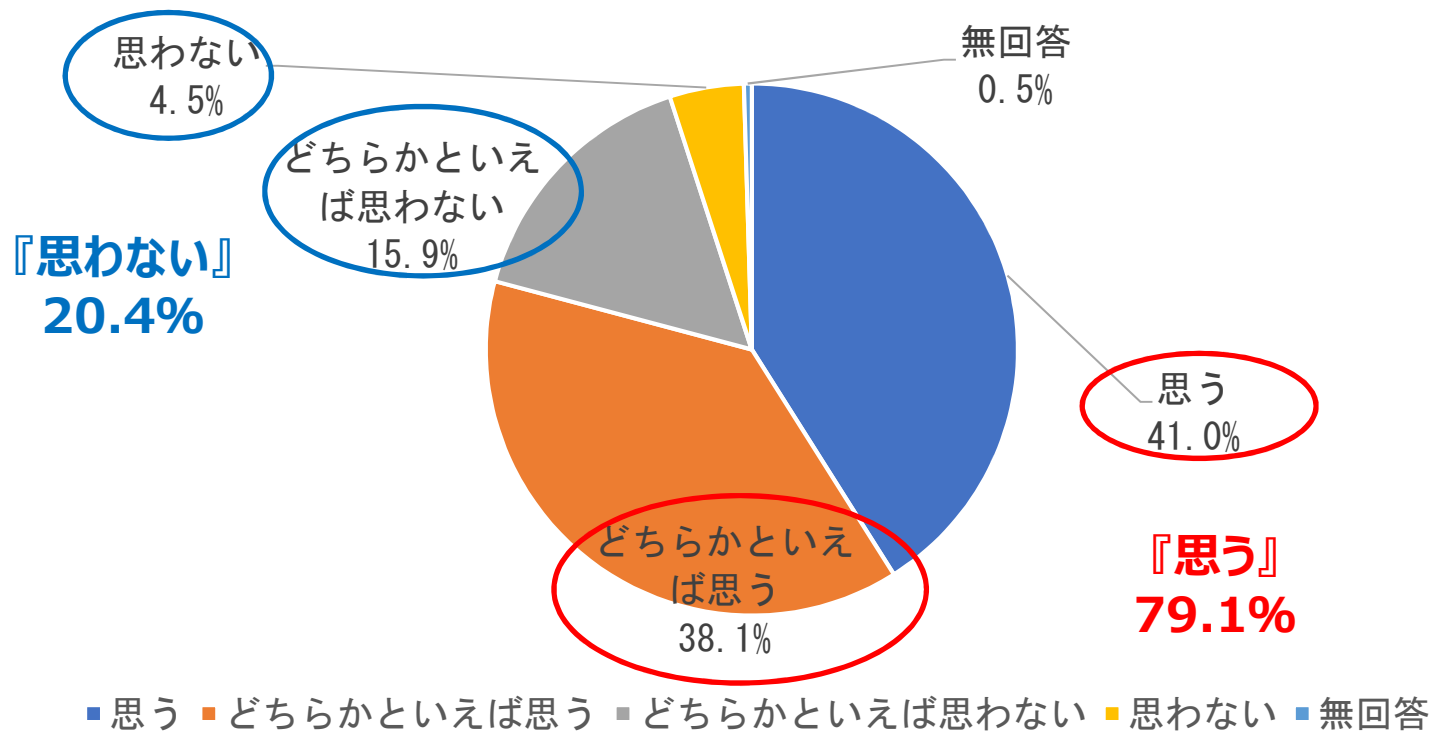
・『おすすめできる』は、大学生（短大含む）が77.9%と最も高く、次いで、高校生が76.5%



若者の意見 1 若者の地域への愛着の状況

■あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか？

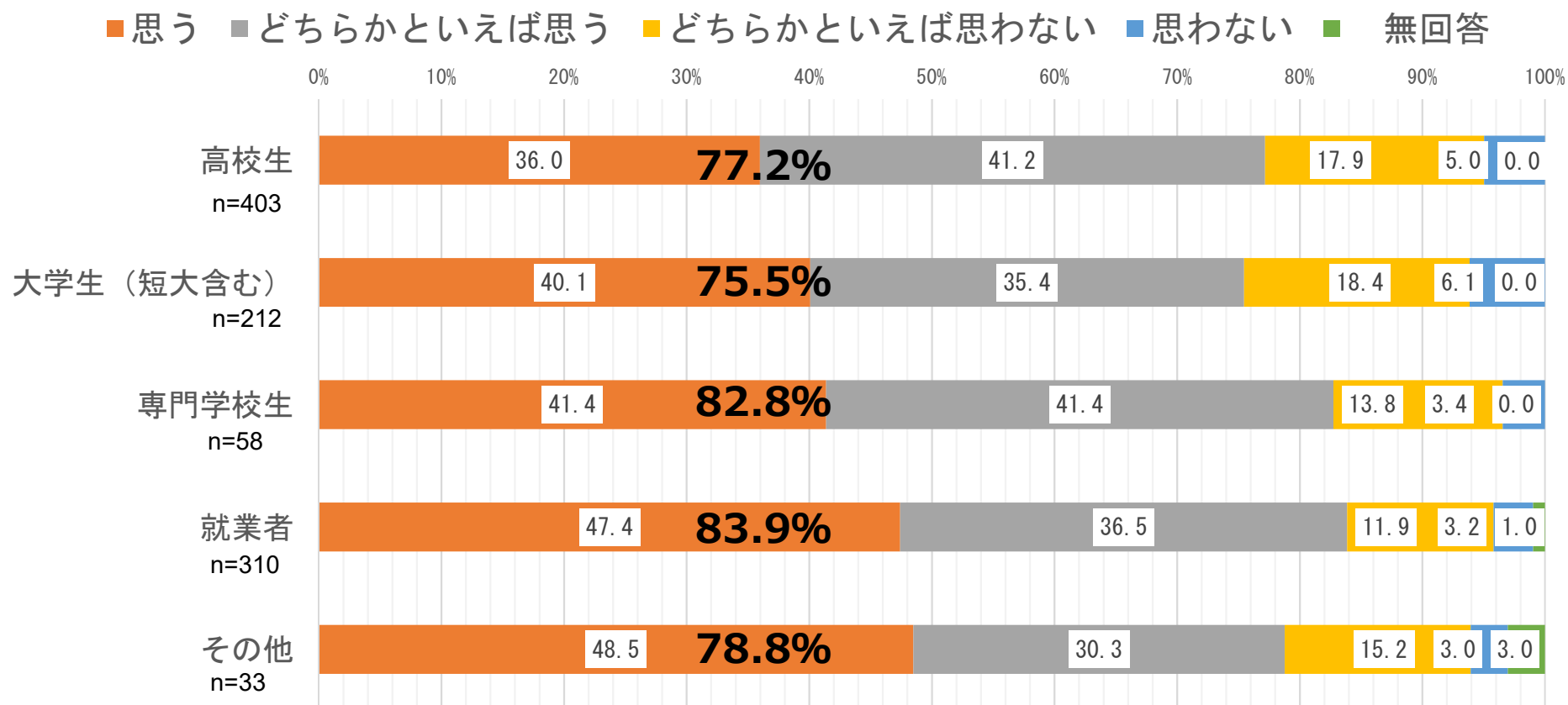
- ・若者の8割近くが、これからも浜松に住みたいと思っている。
- ・「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた『**思う**』が**79.1%**
- ・「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた『**思わない**』が**20.4%**



若者の意見 1 若者の地域への愛着の状況

■あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか？

・『思う』は、就業者が83.9%と最も高く、次いで専門学校生が82.8%



若者の意見 1 若者の地域への愛着の状況

■あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか？（思う理由/複数回答）

・住みたいと思う理由について「浜松に愛着があるから」を選んだのは、高校生が40.8%、大学生（短大含む）が51.3%、専門学生が39.6%、就業者が38.1%である。

	住み慣れているから	浜松に愛着があるから	地元でのつながりを大切にしたいから	希望する就職先があるから	自分の能力を活かせる場所があるから	家を継ぎたいから	家族の近くで暮らしたいから	親が浜松で生活するよう勧めるから	親しい友人がいるから	暮らしたいから	子育てがしやすいから（しやすいから）	休日などに遊ぶ場所が充実しているから	その他	無回答
高校生 n=311	89.1%	40.8%	22.5%	8.4%	3.9%	1.9%	35.0%	4.2%	39.5%	1.9%	11.6%	14.8%	5.1%	0.0%
大学生（短大含む） n=160	84.4%	51.3%	34.4%	16.3%	5.0%	4.4%	40.6%	10.6%	30.0%	0.6%	11.3%	5.6%	3.8%	0.0%
専門学校生 n=48	87.5%	39.6%	41.7%	25.0%	4.2%	2.1%	41.7%	2.1%	37.5%	0.0%	4.2%	4.2%	8.3%	0.0%
就業者 n=260	82.7%	38.1%	21.9%	11.9%	2.7%	1.9%	45.4%	1.9%	37.7%	5.8%	7.7%	9.6%	5.4%	0.0%
その他 n=26	84.6%	53.8%	7.7%	11.5%	7.7%	0.0%	34.6%	0.0%	15.4%	7.7%	11.5%	7.7%	0.0%	0.0%

※「思う」「どちらかといえば思う」と回答した理由

令和6年度若年層アンケート調査より作成

2 浜松市の好きなところに関する意見 (市内在住大学生の意見交換より)

若者の意見 2 浜松市の好きなところに関する意見

■市内在住大学生の意見交換

概要	職員が、市内6 大学（静岡文化芸術大学、静岡大学、浜松医科大学、浜松学院大学、聖隷クリストファー大学、常葉大学）を訪問し、意見交換を開催。市内居住の大学生から東京一極集中や地域への愛着、少子化など、人口減少に関する若者の意識について率直な意見を伺った。（企画課実施）
対象	市内6 大学に通う学生（浜松市在住）39名 （男性15／女性24 市内出身26／市外出身13）
期間	2024年8月23日（金）～9月17日（火）全6回

■浜松市の好きなところに関する意見について

- (1)意見交換での「浜松市の好きなところ」についての意見83件を抽出。
(2)企画課にて全意見を以下8カテゴリに分類し、カテゴリごとに意見数と、
主要な意見を抜粋した。

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| ①都市としてのバランス | ②生活の快適さ | ③交通の利便性 |
| ④豊かな自然環境 | ⑤食の豊かさや観光資源 | ⑥コミュニティと人間関係 |
| ⑦誇れる文化や産業 | ⑧その他 | |

若者の意見 2 浜松市の好きなところに関する意見



①都市としてのバランス（13件）

主な意見	出身
浜松の雰囲気。すごい田舎でもない、すごい都会でもない。ずっと住んでいることもあるが、気を張らなくていい雰囲気。	市内
人口が集中している都市であり、自然もちょうどよくある。どっちも楽しむことができる。	市内
この年になってから気づくよさがある。子供のうちは調べる手段も限られており、何でもある都会にあこがれていた。だが、浜松には、海、山、川やレジャースポットがある。また、遊園地、動物園も両方ある都市は意外とない。	市内
好きになった。住んでいくうちにいいなと思った。都会では見ることのない鮮やかな風景。でも田舎過ぎず、街全体が好き。	市外

②生活の快適さ（13件）

主な意見	出身
遊びと日常生活とのメリハリがつく。暮らすには不自由がない。	市内
浜松は住みやすい。子育てにも非常に育てやすいと思う。	市内
浜松は広く浅いという印象。突出して強みがあるかと言われればそうではないが、暮らしやすい。	市内
地元よりも都会である。地元が遊ぶ、働くところがなく、バスがない。比較して暮らしやすい。	市外

若者の意見 2 浜松市の好きなところに関する意見



③交通の利便性（12件）

主な意見	出身
大阪も東京もちょうど半分、同じぐらいの運賃で済み、名古屋はより近い。遊びに行きたければお金を払って移動すればいいため、あえて都会に行く、住む必要はない。	市内
市内移動は大変だが、バイクに乗り出したら非常に快適である。天候により不便ではあるがバスも網羅的にどこにでも行ける。	市内
東京と大阪のどちらにも行きやすい距離感。大学生になって行動範囲が広がり、いろんなところに行きやすい。	市外
浜松駅に新幹線のひかり、こだまも両方とまる。	市外

④豊かな自然環境（11件）

主な意見	出身
市内のいろいろなところに住んでみて、浜松はいろんなところに自然がある。海へ行けば釣りができるし、森へ行けば自然がある。星もきれい。	市内
気候が豊かなのがよい。雪が降らないというのも大人になるとメリットに感じる。	市内
季節の独特な特徴で四季を感じることができる。遠州のからっ風とか独特な気候。	市内
市役所の前のつつじをはじめ花や緑が多い環境がよいと思う。都会ではあまりなく、美しい街だと思う。	市外

若者の意見 2 浜松市の好きなところに関する意見



⑤食の豊かさや観光資源（8件）

主な意見	出身
浜松にしかないものがあって、食べ物など愛着がある。	市内
観光しやすい。浜松城、木下恵介記念館、スズキ歴史館などがあり行くところがある。自転車の行動範囲で観光資源が集まっているのは浜松ならではのと思う。	市外
うなぎや餃子などの都市の食のイメージがあるのがよい。	市外

⑥コミュニティと人間関係（7件）

主な意見	出身
小中の仲間がいるのがここにいる理由。仲がいいので離れたくない。愛着があり、築いた人間関係を維持したい。	市内
コミュニティが浜松にあることが居続ける理由。	市内
人が優しい。話しかけてくれるやさしさがある。街の安心感につながる。	市外

若者の意見 2 浜松市の好きなところに関する意見



⑦誇れる文化や産業（5件）

主な意見	出身
吹奏楽をやっていた。音楽の街で音楽ができること、楽器を作っていることを誇りに思っている。	市内
ものづくり。例えば、綿紬は通気性が良く、デザインも良い、いいところづくしである。	市内

⑧その他（14件）

主な意見	出身
浜松は行政や企業も新しいことをやっていこうという勢いがある。将来性があり、挑戦的。あたらしいものに興味がわく、そういった所のスピード感がよい。	市外
思っていたよりも浜松市のすごいところが見えてきた。浜松を出たいと思っていたが、浜松を回ると浜松に住んでいたいと思うようになった。浜松の魅力をもっと知りたいと思うようになった。	市内
カフェなど、その場所ならではの特色を伸ばせると良い。味を出してもらえると浜松がもっとよくなると思う。	市内

3 小中学生の地域への愛着の状況

(令和5年度教育委員会点検・評価報告書より)

■ 令和5年度教育委員会点検・評価報告書

概要	教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成。施策の点検・評価にあたり、教職員、児童生徒、保護者、地域に対して調査を実施。
対象	市立小中学校 144 校（小学校96 校、中学校48 校） ※R5年度は、うち72校（小学校48校、中学校24校）

若者の意見 3 小中学生の地域への愛着の状況

■ 自分が住んでいるまち（地域）が好きな子供の割合

自分が住んでいるまち（地域）が好きな小中学生は9割を超えている。
（小学生94.3% 中学生92.0%）

R5	
全体	93.3%
小学校（5年）	94.3%
中学校（2年）	92.0%

■ 住んでいる地域の行事に参加していますか

住んでいる地域の行事に参加している小中学生は6割を超えている。
（小学生68.0%中学生56.9%）

R5	
全体	63.0%
小学校（5年）	68.0%
中学校（2年）	56.9%